

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
15 年 8 月 10 日

第61回 日本母親大会 in 兵庫

八月一日(土)、二日(日)、神戸で日本母親大会が開催されました。二日間で全国からのべ一万二〇〇人(新潟県代表団は五七人、新潟県婦協からは一三人)が集い、大会を通して「子供の未来を守ろう」と戦争法案阻止への決意を固めました。

新潟民商は、一日目の全体会は石川康弘さん『戦後・被爆七〇年 日本国憲法とともにあゆみつづける』二日目の分科会は『映画「標的の村」を観て、沖縄のたたかいを日本全国へ』に参加しました。

★ 参加者の感想 ★

初参加 沼垂支部 石川さん

全体会オープニングは神戸の皆さん三百人の大合唱で迎えられ、大変感動致しました。その後石川康弘先生より、今日本が戦争する国へと歩み始めている危機的状況を詳しくお教え頂き、九条を守る為私達若い世代が行動を起こす事が大切なのだと学びました。

分科会では、高江村の人々の自分たちの当たり前の暮らしを守るために起こした行動、それでもオスプレイが来てしまう、どうにもならないやり切れない状況に恐ろしいというか悔しい涙が止まりませんでした。スローガンにもあったように国の為に命を捨てよ!!と教えられたあの時代には戻させない、愛する子供達を戦場には行かせない、そんな気持ちを強くした母親大会でありました。



日程

- 八月一三〜一五 日 事務所のお盆休み
- 八月二〇日 青年部記帳学習会
- 八月二二・二三日 県連学習交流会 (八海山麓)
- 商工新聞八月一七号は休刊です

四回参加 中央支部 富部さん

石川康弘先生の話はすごくわかり易く、時には笑いを呼ぶものでした。でも考えると笑ってははいられない、なぜこんなものを作りたいのか、自民党の人はこれが本当に実行しないとイケない事なのか聞きたい。自民党の考えている憲法は、いままでの憲法から大事な平和に関する内容を見事に抜いていくものでした。

「標的の村」上映会。沖縄の高江村の人たちは、いつもの日常生活を守りたく基地建設に抗議し、最後に選んだ手段が座り込み。これを国は「通行妨害」という罪状で二三人を訴えた。その中に七歳の女の子の名前も、こんな事が起きていたこと知らなかった。

監督の三上智恵さんの話。語っても語ってもまだまだ湧き上がるように言葉が出てくる沖縄への三上さんの思い。三上智恵さん二作目が「戦場ぬ止み」です。これは八月一七日から万代シティのシネ・ウインドで上映されます。ニュースでは報道されない沖縄の基地反対の抗議の姿が見られるのではないかと思います。私たちは基地を、そして沖縄をもっと知らなければいけないと強く思いました。

六回参加 寺尾支部 五十嵐さん

石川康弘さんは、難しい話を分かりやすくユーモアをまじえて話をされ、日頃疑問に思っていた事が少しは解けたようです。

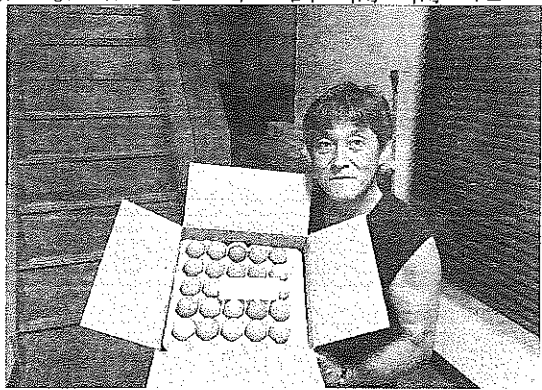
「標的の村」は一度見た事があるのですが、沖縄に住んでいる三上智恵さんの話と映像は改めてショックでした。オスプレイのヘリポート建設反対のたたかいが描かれていましたが、戦争法案も沖縄も根っこは同じだと思えました。

来年の母親大会は石川県です。今後、母親大会報告会を開催していこうと思います。大会の裏話やもっと詳しく聞きたい方、気軽に参加して来年は参加してみよう!

会員拡大一名にフランド卵五〇個贈呈 松浜・本名さん卵ゲットで喜びの声

会員を年末まで七二名の会員拡大をめざしています。七月の入会は、関屋支部元会員が一名、山ノ下支部でも一名、東山ノ下支部では労災の要求で元会員一名、太平支部では会員の紹介で二名が入会、西内野でも元会員が税金の相談で入会しました。年内目標を、西内野支部と太平支部が達成しました。

松浜支部の本名さんは今回飲食店に勧めて一名が入会しました。本名さんが、一生懸命署名をお願いしたり、税金の学習会など民商の活動を紹介したら、「民商は活気があるから」と入会をしてくれました。早速本名さんに卵五〇個を届けました。本名さんは日ごろから「拡大を頼まれてやらない人の気持ちがわからない」と言っています。



女池支部で婦人部集會を開催!

女池支部婦人部 和合 通子

支部総会に出席した婦人部員から「女池支部の婦人部で集まって色々な話をして交流を深めたいよね」との声が有り七月二十五日(土)の午後六時半から会員のお店で韓国料理屋さん「明洞」を会場に婦人部集會を開きました。当日は婦人部三役の五十嵐さんと卯田さんにもお出でいただき「所得税法五十六条の請願を出すための議員訪問の話や母親大会」のことを話して頂き議論し合いました。そのうち乾杯が行われお食事会となりました。これから婦人部の活動を活発にして行く為の顔合わせ会なので、大いに語り合い親睦を深める事が出来ました。



高すぎる国保を何とかしたい

国保減免申請説明会

七月二十八日(火)国保減免申請説明会が民商会館で行われ、二名が参加しました。松本・野上副会長が参加者の状況を聞き、手続きの内容や問題点、申請の準備について説明しました。八月十二日(水)に行う「保険年金課交渉」に向け、今回参加された方は所得減少による申請、寡婦減免適用の申請をそれぞれ準備することになりました。

新潟市の国保に国から一二億円の財政支援

一世帯当たり年額一万円引き下げ可能

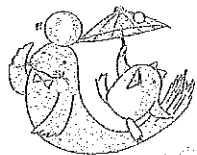
全国知事会、全国市町村会と厚生労働省の協議で、今年から全国で一七〇〇億円、新潟市には一二億円の財政支援が行われました。目的は市民の保険料負担の軽減です。しかし、篠田市政は保険料の引き下げに使わないで、ため込む姿勢です。民商は、保険料負担を軽減するため、一二億円を使えと運動することになっています。

新商連・役員学習会のご案内

〈日時〉8月22日(土)午後2時開始
23日(日)午後3時半終了

〈場所〉南魚沼市六日町
八海山麓 レイホー八海

第1日目(22日)	第2日目(23日)
基本方向・方針の学習と 問題提起 (14:00~15:30)	分散会 (9:00~14:30)
講演 (15:30~17:00)	全体会 (15:00~15:30)
懇親会 (18:30~)	
※懇親会会費3000円	



講演

- 「税務署の立会拒否に立ち向かう」(仮)
講師 浦野広明氏(税理士)
- 倉敷民商会長または事務局員の講演

※講演のみの参加も可です。
※参加対象は、民商三役・常任理事・理事
支部長と共済・婦人部・青年部の役員。